

12月11日、16日開催
審査した内容(議案3件、陳情2件、報告事項7件)

議案第62号 財産の無償貸付について

令和2年(2020年)2月1日からの「こもれび山崎温水プール」の運営については、事業者の独立採算により管理運営を行うこと、また、市民の一般利用や小学校の授業等は現状に倣い継続することなどを条件に、土地および建物を無償で貸し付ける条件付貸付事業とするとのことで、その事業者を公募したところ4者から応募があり、その後、選定委員会を開催し、提案書類およびヒアリングによる審査を実施し、事業者を選定したとのことです。

選定後に行った同事業者との協議においては、「利用料金は現在の価格を据え置くこと」「開場時間および定休日は変更しないこと」といったこれまでの運営を踏襲するとともに、「各種プログラムについては、基本的には現状と同様の内容で実施する予定であること」「スタッフについては、可能な限り、現在就業している者を採用していく方針であること」を確認したとのことです。

委員会では、PFI事業や指定管理事業については、業者との契約が満了するときには、人員の入れ替わり等、常に継続性、持続性という課題があるということを確認すべきとの意見が出され、採決の結果、総員の賛成により可決しました。

12月13日開催
審査した内容(議案7件、報告事項等11件)

議案第61号 第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画の策定について

鎌倉市では、総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、平成8年度(1996年度)~令和7年度(2025年度)の30年間を基本構想期間とする「第3次鎌倉市総合計画」を策定しており、その下層に、政策・施策体系やその方針を具体的に示すための「基本計画」があります。本議案は、第3次鎌倉市総合計画の最後の基本計画となる令和2年度(2020年度)~7年度(2025年度)を計画期間とする「第4期基本計画」を策定するものです。本計画では、全ての施策に横串を通す4つの柱として「市民自治」「行財政運営」「防災・減災」「歴史的遺産と共生するまちづくり」を位置付け、施策体系を24の分野と37の施策の方針に整理しているとのことです。また、「目標とするまちの姿」を実現するため、各施策の方針に関連するSDGsのゴール・ターゲットの達成に向けた取り組みの方向性を記載しているとのことです。

本議案の審査に当たっては、各常任委員会の予備審査を踏まえ審査を行い、採決を行った結果、多数の賛成により可決されました。



観光厚生常任委員会
建設常任委員会

常任委員会
審査の一部を紹介します

総務常任委員会
教育こどもみらい常任委員会

12月12日開催
審査した内容(議案1件、報告事項4件)

報告事項 深沢地域整備事業の現状について

鎌倉市深沢地区まちづくり方針実現化検討委員会からの答申内容をもとに、平成28年(2016年)10月策定の修正土地利用計画(案)に必要な再点検を加え、深沢地域整備事業の土地利用計画(素案)を作成したことから、その概要について報告がありました。

- (報告の概要) ※報告のあった内容の一部を記載しています。
 - ・SDGsの理念に基づき、持続可能なまちづくりを行い、社会課題の解決を積極的に牽引していくこと等を追記した。
 - ・まちづくりのテーマである「ウェルネス」の具現化の第一歩として、「ウォーカブルなまち(※1)」を目指す考え方をまちづくりのコンセプトの中心に位置付けた。
 - ・事業区域の中央を東西に横切るシンボル道路については、将来的な計画として、その東側をトランジットモール(※2)化し、歩行者優先のウォーカブルな町並みの実現を図る。
 - ・業務施設街区を充実することにより、ヘルスケア産業の集積地を目指すとともに、「働くまち鎌倉」の実現に向けて、研究所やオフィス機能の誘致につなげていく。
- 委員会では、報告事項について了承されました。

12月10日開催
審査した内容(議案1件、陳情1件、報告事項9件)

報告事項 かまくら冒険遊び場・梶原の開設について

令和元年(2019年)11月15日に「かまくら冒険遊び場・梶原」を開設し、子どもが自由に伸び伸びと遊べる場になるとともに、青空自主保育等、子育て支援情報の発信の場として、子育てに関する情報提供や子育てイベント・地域の方々との交流イベントを開催するなど、子ども・子育て支援に活用していくとのことです。

委員会では、報告事項について了承されました。

報告事項 鎌倉生涯学習センター耐震改修工事について

鎌倉生涯学習センターの耐震改修工事において、内装等を解体撤去したところ、1階天井裏と2階床部との間に、建築当初の図面に示されていない鉄筋コンクリートの構造物が発見されたため、耐震補強箇所を変更する必要が生じたとのことです。

その結果、第三者耐震判定委員会における耐震診断評価の再取得、工事金額の増額、工事内容の変更等に伴う工期の延長が必要となり、令和2年(2020年)7月に予定されていた再開時期が3カ月遅れ、同年10月に変更になるとのことです。

委員会では、報告事項について了承されました。

【用語の解説】

※1 ウォーカブルなまち

歩行者を中心とする都市設計の考え方、およびそのコンセプトに従って設計されたまち

※2 トランジットモール

自家用自動車の通行を制限し、公共交通機関だけが優先的に通行できる形態の歩車共存道路

陳情の議決結果

12月定例会では10件の陳情が提出されました。うち6件を全議員に配付し、4件を各常任委員会および議会運営委員会に付託し、審査を行いました。

その結果、陳情2件を採択し、1件を継続審査、1件を議決不要としました。

結論が出た陳情の要旨と結果は次のとおりです。

【採択した陳情】

◇「商工業「元氣アップ」事業」の補助金の交付に関して職員のコンプライアンスをただすよう求める陳情

陳情の要旨
本市が実施している商工業元氣アップ事業において、民泊事業に係る提案が選定さ

れ、本年10月10日に補助金の交付決定がされているが、当該事業の計画で対象となる古家がある自治会においては「民泊施設は認めない」旨の住民協定を定めており、市はこの住民協定の件は全くあずかり知らない形で審査を行ったことから、市役所内の情報共有がされていない事実が露呈した。これは職員のコンプライアンスが問われる事例であると考えるため、このような事態になった事実関係を調査し、職員のコンプライアンス意識を高めるよう勧告することを求めるものです。

委員会および本会議の結果
委員会、本会議ともに総員の賛成により採択しました。

陳情の要旨
不活化ポリオワクチンについては、4回目の接種後に上昇した抗体価は経時的に減衰していくため、ポリオの発症を予防するためには、5歳から7歳未満で5回目の接種が必要であること、また、就学前追加接種については、先進国の多くで行われており、日本小児科学会でも推奨していることから、同ワクチンの就学前追加接種に対して、本市が費用の助成を行うよう議会として市に働き掛けることを求めるものです。

委員会および本会議の結果
委員会、本会議ともに多数の賛成により採択しました。

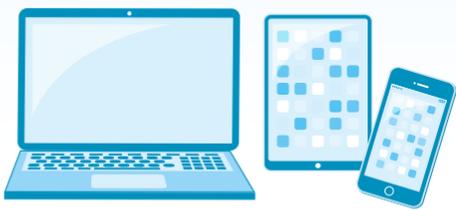
本会議・常任委員会
中継映像公開中です!

鎌倉市議会 中継

検索



鎌倉市議会では、本会議および各常任委員会等について生中継を行っています。また、録画映像も見る事ができます。スマートフォンやタブレット端末からも視聴が可能です。詳しくは鎌倉市議会ホームページをご覧ください。



お知らせ

常任委員会の
行政視察報告を
議会ホームページに
公開

平成30年度から、行政視察の報告書を鎌倉市議会ホームページに掲載しています。

「各常任委員会の行政視察の報告」をご覧ください。

